

# 稲梓郷

いなすのさと



下田警察署実作駐在所  
志津州彦  
0558-28-0057  
令和5年2月3日発行

# 訪問業者に注意!!

### 断つても、断つても、何度も訪問...

須原地先の高齢者だけの世帯に、家のリフォーム業者が、断つても何度も来て困るといふ相談がありました。たまたま昼間に来た、他所に住むお子さんが営業に付き、キッパリ断ったにもかかわらず、その業者は、お子さんが居なり、両親二人きりになる夕方以降を狙って、しつこく訪問して来ているようです。特に高齢者だけで対応すると、最後には根負けしてしまい、望んでもいない高額な工事を、訳も分からず契約してしまったり、高額な商品を購入してしまったりしてしまう事があります。見知らぬ訪問業者の対応には十分注意して、もし契約してしまったら、すぐに駐在所へ相談してみてください。優しくしたり、泣き落とししてみたり、時には恫喝したりと、悪徳業者達は、あの手の手で皆さんを揺さぶってきますよ！



## あずさ言葉

【すびる】腫れが引く  
やっとな腫れがすびたや  
【すら】うそ  
すらをこくなやあ  
【ぜーご】田舎者  
ぜーこの衆らあ  
【せーてく】連れて行く  
この子もせーてってや

# スーツケース

1月22日、須原入谷地区の道路脇に、スーツケースが捨ててあると通報がありました。思ったより大型のスーツケースで、もしかして中には...とても気持ちが悪かったのですが、恐る恐る中身確認したところ、中は空っぽで、ホツとした向けて、不法投棄が多くなる季節です。見慣れない車等がウロウロしていたら、ナンバーを控えて、駐在所まで連絡して下さい。

# 旅人大喜び

1月18日午後、東京から来た男性が、財布を落としたと届け出してきました。話を聞いてみると、落としたのは「いなみん号」の中。すぐに確認してみると学校の帰りに乗った小学生が、財布を見つけた、運転手さんに届けてくれたとのこと。財布は無事に持ち主の元に返ってきました。全財産をなくして電車にも乗れず、途方に暮れず、観光客の方は感謝感激しながら帰って行かれました。あずさっ子は、本当に良い子ばかりですね！



# びきりに二度も

1月7日朝、横川地先の県道で、下田市街方面走っていた車が、凍結した路面でスリップして、道路脇の倉庫に衝突する単独事故が発生しました。すると、今度は28日の同じ時間帯に、全く同じ場所、同じようにスリップ事故が発生し、同じように車が倉庫に突っ込んでしまいました。日陰では、お昼ごろになっても凍結している場合があります。くれぐれも注意して下さい。倉庫のオーナーさんは、とんだ災難でしたね！



元旦の早朝、稲梓地区に独りで住む母親と連絡が取れないと、県外に住んでいる娘さんから連絡がありました。年末年始は寒波が続く、最悪の事態も...自宅を訪れてみると、中からキョトンとしたお母さんの姿が...無事を確認出来ました。何事も無くて、本当に良かったです！

# 音信不通



## いっしょにぞくか弁

「でんがーる」

県中西部方面で使われている言葉です。「ひっくり返る」「倒れる」といった意味で使われています。語源はでんぐり返しでしょうか？

【使用実例】  
「あああ、気がつけんと、子んぼーがでんがーるでよおく...」

# 火の用心

1月22日、柿崎地先の廃ホテルで火災が発生するなど、建物火災が多発しています。晴天が続く、空気が乾燥していて、一度火が出ると、あっという間に燃え広がります。延焼してしまえば、火の取り扱いは、くれぐれも注意して下さいね。

